

基本方針4 健やかでぬくもりのある支えあいのむらづくり

● 目指す姿

すべての村民が住み慣れた地域で健やかに、自分らしく暮らせる村を目指します。



● 施策体系

施策
01

みんなで支え合う地域福祉の充実

施策
02

健康で安心して暮らせる予防医療の充実

施策
03

未来を育む子育て支援の充実

施策
04

いきいき暮らせる高齢者福祉の充実

施策
05

自分らしくを支える障がい者福祉の充実

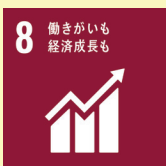
施策
06

自立に向けた社会保障の充実

● 数値目標

指 標	単位	現状値 (R3年度)	目標値 (R9年度)
住民参画型福祉拠点数	か所	—	3
特定健診受診率	%	58.7	60.0
子ども家庭総合支援拠点数	か所	—	1
子育て応援サポーター登録数	人	—	20
高齢者グループポイント団体数	団体	29	35
身体障がい者用駐車場の設置箇所	か所	5	9
相談支援包括化推進員の配置	人	—	3

● 関連するSDGs



● 現状と課題

現状

- 集落を単位とした支え合い活動が展開され、高齢者等の見守り活動や、病院受診、買い物といった日常的な困りごとに対して、昔ながらの助け合いの精神が残っています。
- 村内には、宇検村社会福祉協議会の他に、虹の園、滝の園、就労支援B型事業所ゆらりといった、社会福祉法人等の福祉関係機関があり、様々な福祉サービスが提供され、高齢者や障がい者の生活を支えています。

課題

- 家族・親戚が近くにいない高齢者等、困りごとを抱えていてもSOSを出せない住民も存在し、困りごとが大きくなってから支援につながる事例も存在します。
- 人口減少に伴った支え合い活動への参加者の減少やボランティアの高齢化により、支え合い活動の内容によっては継続が困難な活動が出てきています。
- 生活の困りごとは子ども・子育て、若者などの若年層にも存在しますが、高齢者等と比較して地域のつながりが希薄になる傾向がみられます。



● 基本方針

地域住民が互いに支え合いながら、安心して暮らすことができる地域共生社会を実現するため、意識啓発や支援体制の構築を推進します。

また、多様な福祉活動の担い手が地域福祉に参加しやすい環境を整え、地域が一体となった福祉サービスの充実に努めます。

● 主要施策

01 支え合う地域づくり

内容

- 行政と社会福祉協議会の連携体制を強化し、協働で村民の支え合い活動の推進に努めます。
- 村民自身が地域生活課題に気づき活動を始めるプロセスを支援するための、仕組み・体制づくりに努めます。
- 地域共生コーディネーターを多機関に複数配置し、より村民に身近な立場で住民福祉活動を支援する仕組みづくりに努めます。

主な事業・取組

- ☐ 近隣福祉ネットワーク事業(社協)を活用した地域・福祉関係者のネットワーク化
- ☐ 支え合いマップづくり事業(社協)を活用した支え合い活動の支援
- ☐ 地域共生コーディネーターの配置
- ☐ 高齢者元気度アップポイント事業・グループポイント事業

02 包括的な相談支援体制の充実

内容

- 行政の相談窓口のみならず、民生委員や社会福祉協議会、福祉関係機関の連携体制を強化し、重層的な相談支援体制を整えていきます。
- “断らない相談支援”を理念として、個々の福祉関係者の相談支援に関する技術の向上を図ります。
- 民生委員や社会福祉協議会、福祉関係機関やその他の関係機関とのネットワークを構築し、伴走しながら早期に支援・介入できる体制を整えていきます。

主な事業・取組

- ☐ 専門職の積極的なアウトリーチによる伴走型支援の実施
- ☐ 地域包括ケア研修会による専門職の質の向上
- ☐ 地域ケア会議等の会議体を活用した福祉関係機関の連携体制づくり

03 福祉サービスの充実と安全・安心な環境づくり

内容

- わが村の人口推移や高齢者、障がい者、子ども、子育て世帯のニーズを踏まえ、共生型サービスを視野に入れた支援体制について検討を行っていきます。
- 村の地理的環境を踏まえ、集落もしくは校区を単位とした、多様な地域生活課題に柔軟に対応できる住民主体の協議の場や、住民参画型福祉拠点の整備の検討を進めます。

主な事業・取組

- ☐ 重層的支援体制整備事業の本格的実施に向けた福祉関係者の協議の場の設定
- ☐ みんなのいえ等の福祉拠点の利活用

● 地域共生のための行動

村民 事業者	地域社会の一員であることを認識し、地域活動やボランティア活動に参加しましょう。
地域	みんなで地域福祉について考え、話し合い、行動しましょう。

関連計画

- | | |
|---|--|
| ☐ 高齢者福祉計画・介護保険事業計画 | ☐ 子ども・子育て支援事業計画 |
| ☐ 障害福祉計画・障害児福祉計画 | ☐ 健康増進計画 |
| ☐ 自殺対策推進計画 | |



● 関連する SDGs



● 現状と課題

現 状

- 宇検村健康増進計画「いきいき健康うけん21」を平成29年に策定し、令和4年度までの5か年計画とし、計画に基づき各種保健事業を実施しています。
- ICTを活用し、各種健診・教室の予約や情報提供がスムーズに実施でき、受診率の向上、ひいては疾病の重症化予防に努めています。
- 高齢者のフレイル予防・筋力向上・バランス能力維持に住民自らが取り組める環境づくりに努めています。

課 題

- 若年代から血液検査での異常値がみられ、生活習慣病発症につながるおそれがあります。
- 診療所のかかりつけ機能の強化を図り、より村民に身近な医療機関となるよう働きかけていきます。
- 重症化予防の観点から、宇検村診療所と村内保健・医療・福祉専門職との連携をすすめる必要があります。



● 基本方針

主体的に健康づくりに取り組める環境づくりと安心できる医療体制を整備します。

● 主要施策

01 ライフステージに応じた健康づくりの推進

内容

- 健康教室・健康教育のさらなる充実や広報誌の活用等により、健康意識の高揚を図ります。
- 健者(けんむん)チャレンジ企画や健者(けんむん)大学の開催や、健康手帳・お薬手帳などの活用についての普及・啓発を通して、村民が自らの健康を意識できる環境づくりに努めます。
- アプリを活用した、産婦人科・小児科相談体制の充実や予防接種管理など、村民が自らの健康について意識できるような環境づくりに努めます。

主な事業・取組

- ☐ 健康教室・健康教育の実施
- ☐ SNSによる健康づくりの普及・啓発

02 疾病予防・早期発見を重視した施策の充

内容

- 「第2期いきいき健康うけん21」に基づき、村民一人ひとりのライフステージに応じた望ましい生活習慣の定着を図ります。
- 若いうちからの生活習慣病予防から介護予防まで、一貫した対策を行うため、生活習慣病予防・介護予防に関する正しい知識の普及・啓発に努めます。
- 健康診査や各種がん検診の受診率の向上を図るなど、生活習慣病対策を強化します。

主な事業・取組

- ☐ 生活習慣病予防・介護予防に関する正しい知識の普及・啓発事業
- ☐ 健康診査やがん検診の受診勧奨事業

03 地域医療の充実

内
容

- 診療所を中心とした村内の医療・介護連携体制づくりを推進します。
- 大島郡医師会や奄美大島内の医療機関等との連携体制を強化し、診療所単独では提供が難しい医療ニーズに対しても対応できる体制づくりに努めます。
- 地域医療の体制を構築するにあたり、ICT等の技術を積極的に活用します。

主
な
事
業
・
取
組

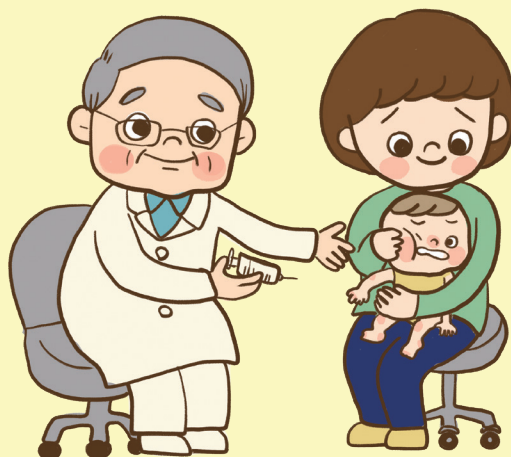
- ☐ 診療所施設整備に伴うかかりつけ医機能強化
- ☐ 近隣市町村等の医療機関との連携強化
- ☐ ICTを活用した医療・介護情報連携の運用

● 地域共生のための行動

村民	積極的に健康診査・がん検診を受診しましょう。 健康的な生活習慣を確立しましょう。
地域事業者	行政と連携し、健康に関する知識の普及・啓発に努め、健康づくりに取り組みましょう。

関連計画

- ☐ 健康増進計画
- ☐ 自殺対策推進計画
- ☐ データヘルス計画(個別保健事業計画)



● 関連するSDGs



● 現状と課題

現
状

- 現在、国が定める基準を満たした認可保育所1か所と、へき地保育所1か所があります。
- 令和2年3月に宇検村子ども子育て支援事業計画を見直し、それに基づきこれまで以上に基本理念の「地域と親子の力強い一体感!みんなが元気になれる村 うけん」を念頭に様々な取り組みを行っています。

課
題

- 育児環境の変化による育児不安の増大や母親等の就労世帯の増加に伴い、多様な保育ニーズに対応した保育環境の整備が求められています。
- 子ども家庭総合支援拠点の設置の確立並びに子育て世代包括支援センターとの一体的な支援体制を整備するために、児童福祉と母子保健に関する一体的な相談支援を行う「こども家庭センター」の設置を検討する必要があります。
- 子どもの貧困やヤングケアラーについて実態の把握が必要となっています。



● 基本方針

子育て世帯への支援を充実するとともに、施設や相談体制を整備し、地域全体で安心して子育てできるよう応援します。

● 主要施策

01 切れ目のない相談支援体制の充実

内容

- 妊産婦、子育て世帯、子どもを誰1人取り残すことなく、相談を受け適切に支援につなぐために、母子保健の相談機関である「子育て世代包括支援センター」と児童福祉の相談機関の双方の一層の連携強化を図るために、一元的なマネジメント体制の構築の体制の整備を行います。

主な事業・取組

- 母子保健と児童福祉の相談機関の再編した一体的な相談支援体制の整備の推進

02 地域における子育て支援の充実

内容

- 子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育てを社会全体で支援する総合的、計画的な施策の推進を図ります。
- 複雑多様化する子どもに関わる悩みごとや多様化する村民ニーズに即した最善の助言・指導ができるよう、関係機関との連携を密にし、子育て相談・支援体制の確立に努めるとともに子育て支援サービスの充実及び施設の計画的な整備充実を促進します。

主な事業・取組

- 子育てサポーターの充実など、子育て相談・支援体制の確立
- 子ども・子育て支援事業計画等に基づいた総合的・計画的な施策の推進

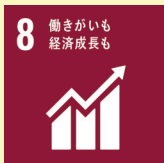
● 地域共生のための行動

村民	出産や育児に対する理解を深め、家族が共に協力した子育てに取り組みましょう。
地域	子育て家庭への支援や地域における子どもの見守り等に努めましょう。
事業者	出産や育児に対する理解を深め、子育てしやすい職場環境の整備に努めましょう。

関連計画

- 子ども・子育て支援事業計画

● 関連する SDGs



● 現状と課題

現
状

- 集落単位におけるいきいきどうくさ体操等の住民主体の介護予防活動や、グループによる健康づくり活動が活発に行われています。令和3年の介護認定率は17.7%となっており、一定の介護予防効果がみられています。
- グループポイント事業等や老人クラブの活動により、高齢者が積極的に地域貢献活動へ参加しています。

課
題

- 近くに身寄りのない独居高齢者にも対応できる支援体制の整備が必要です。
- 軽度認知障害を含む認知症高齢者や生活機能低下がみられる高齢者も気軽に参加できるような場づくりが必要です。
- 高齢者が長年培ってきた知識や技能を生かし、元気な高齢者が働ける多様な環境をつくり、地域社会の担い手として積極的な社会参加が重要となります。



● 基本方針

住み慣れた地域で、いくつになっても安心して、いきいきと暮らせる福祉のむらづくりを進めます。

また、高齢者が自分らしく暮らしながら、その能力に応じて社会を支えていく担い手として活躍できる機会や場づくりに努めます。

● 主要施策

01 健康で自立した生活を送るための高齢者福祉の充実

内 容

- 高齢者に適した運動プログラムの実施や、住民主体の通い場の支援の充実を図り、高齢者の健康の維持増進・介護予防に努めます。
- 介護予防・日常生活支援総合事業を中心とした事業展開により、予防が可能な状態の際に適切な支援を受けることのできる仕組みづくりに努めます。
- 高齢者の多様な困りごとに対応できるよう、福祉事業所や社協、行政等における関係機関・専門職の連携体制を強化します。

主な事業・取組

- | | |
|-------------------------------------|--|
| ☐ いきいきどうくさ体操 | ☐ 高齢者元気度アップポイント事業 |
| ☐ 地域ケア会議等の活用 | ☐ シルバースポーツ大会の支援 |

02 高齢者の社会参加を支援する体制づくり

内 容

- グループポイント事業等を活用し、高齢者自身が支え手となる活動への参加促進や、生涯学習等の視点を含めた高齢者の社会参加の機会の確保に努めます。
- 公共施設のバリアフリー化や、グリーンスローモビリティを活用した高齢者の移動手段の確保等により、高齢者が活動しやすい村づくりに努めます。
- 介護が必要となった状態になっても、馴染みの関係が保たれながら生活できる支援体制を整えます。

主な事業・取組

- ☐ 公共施設のバリアフリー化やグリーンスローモビリティを活用した買い物・受診支援
- ☐ 公民館講座
- ☐ グループポイント事業



03 介護保険制度の適切な運用

内容

主な事業・取組

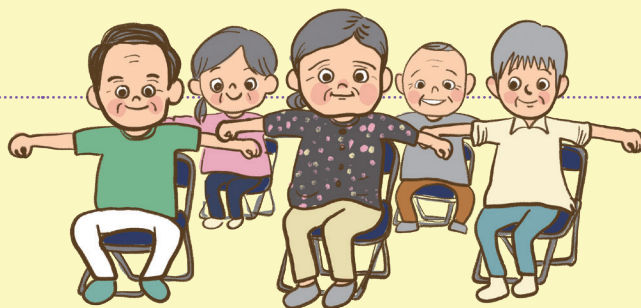
- 介護が必要な人が必要な時にサービスが受けられるように、介護保険制度の広報および適切な運用に努めます。
 - 地域包括支援センターを中心とした地域包括ケア体制を整えるため、必要な人に必要なサービスが提供されるように介護支援専門員の質の向上に努めます。
 - 苦情等に対する相談の充実や村外の介護施設に関する情報の提供など、介護保険に関連する適切な情報提供に努めます。
- ☐ 介護予防・健康づくり施策の充実
 - ☐ 地域ケア会議やケアマネ連絡会等の充実
 - ☐ 正しい介護保険制度の広報と理解の促進

● 地域共生のための行動

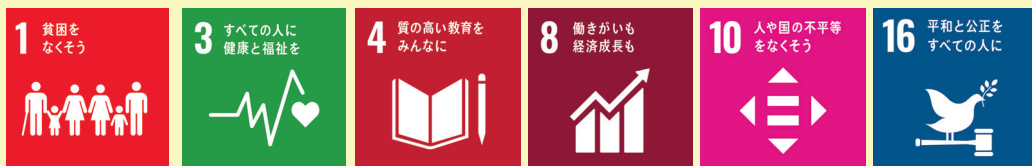
村民	・自主的な介護予防に取り組みましょう。 ・地域行事等へ積極的に参加しましょう。
地域	地域で見守り、支え合う仕組みづくりに取り組みましょう。
事業者	高齢者が利用しやすい施設の整備を心がけましょう。

関連計画

- ☐ 高齢者福祉・介護保険事業計画



● 関連するSDGs



● 現状と課題

現状	● デイケア(ほーらしゃ会)では、障がい者とその家族、地域のボランティアが一体となり自立支援活動を行っており、制作活動では地域の方々との交流の場となっています。 ● 就労継続支援B型事業所が設置され、今までサービス利用のなかった障がい者の生きがいがづくり・居場所づくりにつながっています。
課題	● 障がいのある方が主体性、自立性を確保し、社会活動へ積極的に参加できるよう、その能力を発揮できる機会が必要です。 ● 村民一人ひとりが障がいと障がい者に対する正しい理解と認識を深める必要があります。 ● 障がいのある児童への継続的な支援のため、療育の場である発達支援事業所や保育所及び学校との連携が必要です。



● 基本方針

障がいのある方が住み慣れた地域で、地域との関係を保ちながら、自分らしく安心して暮らせることができる環境づくりを推進します。

● 主要施策

01 理解促進と福祉サービスの充実

内容

- 制度やサービス内容の周知、広域的な認定調査の充実、サービスの質の向上など、障がい者支援推進体制の強化に努めます。
- 障がい及び障がいのある方に対する理解を深めるための自主活動や仲間づくりの支援と、自立意識の向上と村民の理解、相互交流の促進を図ります。
- 各種検診事業、関係施策の連携に努め、障害の早期発見と早期治療、早期訓練及び相談・指導のための一貫した相談体制づくり、障害者の生活の質の向上に努めます。

主な事業・取組

- ☐ 障害者基本計画および障害福祉計画の見直し
- ☐ 福祉用具の貸与の拡充など在宅福祉サービスの向上
- ☐ 障がいの早期発見と早期治療、早期訓練など一貫した相談体制の確立

02 社会参加及び就業支援の充実

内容

- 障がいのある児童の早期療育、個性と能力の発揮に向け、就学前、就学後を通じた一貫した療育・教育体制を整備します。
- 教育委員会などの関係機関と連携し、就学相談・進路指導の充実、権利擁護施策の充実に努めます。
- 障がいのある方が社会参加を図りながら自立した生活を送ることができるよう、雇用の拡大や職業相談の充実、民間事業所への啓発など、雇用・就労支援を促進します。

主な事業・取組

- ☐ 公共施設等のバリアフリー化の促進
- ☐ 障がい者雇用、就労の場の確保

03 地域での生活支援

内容

- 重度心身障害者医療費助成制度の周知及び利用促進に努めます。
- 各種年金・手当などの周知及び利用促進、障がい者団体の自主活動を促進します。

主な事業・取組

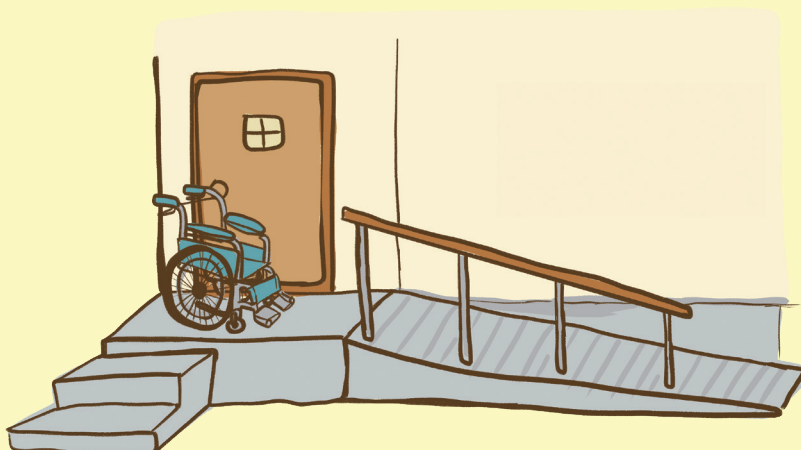
- ☐ 重度心身障害者医療費助成制度
- ☐ 大島地区障害者ゲートボール大会への参加

● 地域共生のための行動

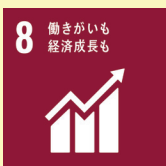
村民	「障がい」や「障がい者」に対する理解を深めましょう。
地域	障がいのある方の社会参加を支援しましょう。
事業者	福祉サービスの充実、環境の整備に努めましょう。

関連計画

- ☐ 障害者計画
- ☐ 障害福祉計画・障害児福祉計画



● 関連する SDGs



● 現状と課題

現
状

- 宇検村の令和5年4月の生活保護受給率は1.70であり、全国と比べて同程度となっています。
- 生活困窮の背景には、アルコール関連や閉じこもりなど、要因が複雑化・多様に絡む事例がみられます。

課
題

- SOSが出しづらい人や世帯に対するアプローチの検討が必要です。
- 既存の制度や支援につなげるためのコーディネート機能が求められています。
- 経済面のみならず、居住支援や就労支援、生活支援などを含めた包括的な支援体制についての検討が必要です。

● 基本方針

生活困窮者等の自立を支援するため、各種制度の適正に運用するとともに、制度の周知を図ります。

● 主要施策

01 生活困窮者・世帯の自立支援

内容

- 宇検村社会福祉協議会や北大島くらし・しごとサポートセンター、大島支庁瀬戸内事務所等と連携しながら、生活困窮状態に至る前段階からの支援に努めます。
- 相談支援に従事する専門職の連携体制の強化や質の向上を図ります。
- 生活困窮者・世帯には健康面での不調を抱えているケースも多いことから、専門職による予防的な介入に努めます。

主な事業・取組

- ☐ 重層的支援体制整備事業に向けた移行準備事業(多機関協働等)
- ☐ 各種検診事業
- ☐ 福祉サービス利用支援事業(社会福祉協議会)

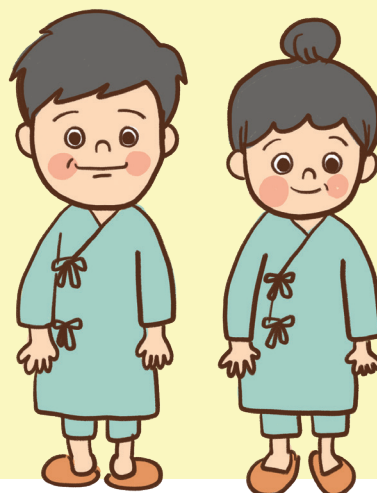
02 国民健康保険の充実

内容

- 医療費の適正化に向けて、レセプト点検調査の充実強化、医療費通知制度の活用、広報活動の強化等により、被保険者の適正な受診を促します。
- 適正な保険税額の設定と財源の確保・国保被保険者の公平性の観点から、国民健康保険税の収納率の向上に努めます。

主な事業・取組

- ☐ 疾病の予防・早期発見のための人間ドック・脳ドックの実施
- ☐ 関係部署との連携による徴収体制の強化



03 国民年金の充実

内容

- 広報活動の充実等により国民年金制度に対する理解促進を図ります。
- 適用対象者の的確な把握に努め、未加入者の加入を促進します。
- 口座振替の促進により、保険料収納率の向上や未納者の納付指導を進めます。

主な事業・取組

- ☐ 国民年金制度に対する広報啓発活動
- ☐ 広報活動等を通じた保険料収納率の向上及び未納者の納付指導の推進
- ☐ 適用対象者の的確な把握

● 地域共生のための行動

村民 事業者	支援が必要と思われる人の情報収集・提供に努めましょう。
地域	地域一体となり見守り合う体制づくりに努めましょう。

関連計画

- ☐ 自殺対策基本計画

